

生活と社会 (Living and Society)

ゼミナール「意思決定と情報」 (Seminar: Information and Decision Making)

多田 正仁・准教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 前期 火 9・10

(平成19年度以前の授業科目:『生活と社会』) (平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『社会科学ゼミナール』)

【授業の目的】 企業における数量的意思決定をシュミレーションゲーム方式を通じて学ぶ

【授業の概要】 毎週、電卓を持参して、シュミレーションを行い、その結果を自分で分析して、指導を受ける

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 数量的なデータも含めた、情報に基づき、適切な意思決定が行えるようにする

【授業の計画】

1. 1-4 利益を極大にするマーケティングみっくす
2. 5-8 販売テリトリーの設計
3. 9-12 製品-市場戦略と販売組織
4. 13-15 百貨店のマーチャンダイジング

【教科書】 コービン他「マーケティング意思決定演習」 中央経済社 1995年 2,300円

【参考書等】 [参考資料]

【成績評価の方法】 毎週の体験学習

【再試験の有無】 なし

【受講者へのメッセージ】 [注意]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220755>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 多田 (2204, 088-656-7170, RXN10515@nifty.com) MAIL

Living and Society

Seminar: Information and Decision Making

Masahito Tada · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

2 units 前期 火 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目: 『生活と社会』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『社会科学ゼミナール』)

Target 企業における数量的意思決定をシュミレーションゲーム方式を通じて学ぶ

Outline 毎週、電卓を持参して、シュミレーションを行い、その結果を自分で分析して、指導を受ける

Keyword [キーワード]

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture [関連科目]

Goal 数量的なデータも含めた、情報に基づき、適切な意思決定が行えるようにする

Schedule

1. 1-4 利益を極大にするマーケティングみっくす
2. 5-8 販売テリトリーの設計
3. 9-12 製品-市場戦略と販売組織
4. 13-15 百貨店のマーチャндаイジング

Textbook コ-ビン他「マ-ケテイング意思決定演習」中央経済社 1995 年 2,300 円

Reference [参考資料]

Evaluation Criteria 毎週の体験学習

Re-evaluation なし

Message [注意]

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220755>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Tada (2204, +81-88-656-7170, RXN10515@nifty.com) MAIL